



高砂市民提案型地域協働推進事業「夢の代」

ヨットと帆船みらいへを使うトリニティー体験学習の実践

# トリニティー事業コンテンツ

播磨灘に面している高砂の地勢と歴史を活かし、①郷土の歴史、②海洋プラスチック課題（運河と播磨灘）、③セーリングスポーツの理論と実際（北前船と帆船、ヨットが風で動く理論は同じである体験）この三位一体をワンストップで体験学習する、それをコンテンツ化する。（プログラム）

その推進においては、もったいない精神から、人も物も有るものを財として複合的に活用する。物財では、工楽家旧宅や江戸時代の北前船に見立たヨットと帆船みらいへを使う、人財では地元の歴史家が参画、環境学習では県の行政機能をコンバインさせる。

## ➤ 事業効果

- ✓ トリニティー体験一番人気のセーリングスポーツに帆船みらいへが付加価値を齎らす  
\*みらいへの来高が高砂秋祭り直前となる 参加希望者へ影響
- ✓ 環境学習座学に海上現場でのマイクロプラスチック試験採集を加える
- ✓ ヨット利用のマイクロプラスチック採集は小中学生の自由研究の題材になるとの意見
- ✓ 歴史と環境の座学は保護者の興味が高い/ 環境学習テキストを冊子制作する
- ✓ 継続は力/ リピーター増加傾向 \*行事公示の方法等で再考の要

## ➤ 今後の展望

- ✓ 保護者から教育題材での評価を受ける 小中学校生の年齢層等を再編すると共に  
高校生のヨットレース参加実績を活かしこのコンテンツ参画を促す/ ブラッシュアップ
- ✓ 衆目モデル/ 高砂 神戸 姫路 加古川 明石商工会議所代表がみらいへ乗船と環境学習の体験を通じて企業研修利用にも発展/ ビューロー等でマイクロツーリズムの応用の可能性
- ✓ 帆船みらいへはこのコンテンツ終了後/ 大阪・関西万博スペシャルサポーター船に任命

参加募集の準備チラシ配布

八千枚印刷



# トリニティー体験学習募集

郷土の歴史を学ぶ。  
海洋プラスチック問題を学ぶ。  
江戸の北前船とヨットの動く原理は同じを学ぶ。

日時場所：令和5年11月 \*雨天の場合の予備日を 月 日又は 月 日とします。  
第一部 9時集合～11時 工業家旧宅で海の環境と郷土の歴史学習のあとヨット体験  
第二部 12時30分集合～14時30分  
集合場所：工業家旧宅前の堀川運河波止場 \*高砂沖播磨灘でヨット体験  
対象：高砂市在住の小学生と保護者  
参加定員：午前と午後、各10組程度(30名程度) \*先着順で定員になり次第締切ります。  
参加費用：小学生500円 大人1000円 \*SDGs、プラスチック・スマートロゴ入り缶バッジのお土産があります。  
持 物：水筒、1枚余分にアウター、帽子など  
申込期限：令和5年 月 日  
申込方法：QRコード  
お問合せ：工業家旧宅 t: 079-490-4790 f: 079-490-4798 m: kurakukekyutaku@takasago-taivb.com  
主 催：NPO法人高砂海文化21C  
協 力：高砂市観光交流ビューロー、工業松右衛門旧宅



トリニティー（三位一体）体験学習の風景  
①郷土の歴史を学ぶ、②海洋プラスチック問題を身近な堀川運河と播磨灘で学ぶ、③松右衛門航の北前船とスポーツであるヨットの動く原理とは同じであることを学ぶ。これらを各ジャンルの専門家三位一体協働で、且つワンストップで学び機会を提供、校外学習の一環です。



参加申込QR-C  
デンソーウェアの登録画像

この事業は「ひょうごボランティア基金地域づくり活動NPO事業助成事業」で行われています。お申し込み個人情報は単興・運営及び応募多数になった場合の結果等の連絡のために利用します。代表者は当日必ず参加出来る保護者の方としてください。事故発生の場合、兵庫県ボランティア活動等行事用保険の範囲で補償いたします。



# 帆船みらいへトリニティー体験募集

播磨灘でバイレーツやってみないか

トリニティー（三位一体）体験とは  
①郷土の歴史に触れる、②海洋プラスチック問題に触れる、③北前船とスポーツヨットの動く原理に触れる。この三位一体をワンストップで体験できる自由学習です。



日時場所：令和5年10月8日(日) 9時30分～14時30分 \*集合時間9時15分厳守  
集合場所：高砂西港 \*高砂市荒井町新浜エリア  
募集定員：小中高生60名  
参加費用：小学生2000円、中高生・保護者3000円 \*昼食付き、記念缶バッジお土産。  
申込方法：右のQR記入。\*午前の部を選択のことで、午後の部選択は無効。小学生のみ保護者参加必須で1家族2名とします。中高生の保護者は参加出来ませんが代表者欄は保護者情報を代表者以外の参加者欄に参加本人情報を記入下さい。銀行振込をもって申込完了、先着順締切り、振込料はご負担下さい。  
申込期間：令和5年9月8日～10月2日迄 \*期間中であっても上記内容で締切ります。  
振込銀行：三井住友銀行高砂支店(435) 口座番号 普通 7013757  
口座名エヌピーオーホウジンタカサゴウミブンカニジュウイチシー  
お問合せ：工業松右衛門旧宅 079-490-4790  
後 援：高砂市教育委員会 高砂市観光交流ビューロー 高砂商工会議所 ルネサンスみなと町高砂 高砂地区まちづくり協議会



高砂市民提案型地域協働推進事業「夢の代」補助金交付対象事業です。事故発生の場合は三井住友海上レクリエーション傷害保証プラン（行事参加者の傷害危険補償特約付普通傷害保険）の範囲での補償とします。持持物は、水筒、アウター、雨具、帽子等。なおビニール系材やプラスチック系包材、ペットボトル等は決して海に落とさないよう注意してください。



参加募集の準備 高校向けポスター展開  
持ち帰り二冊

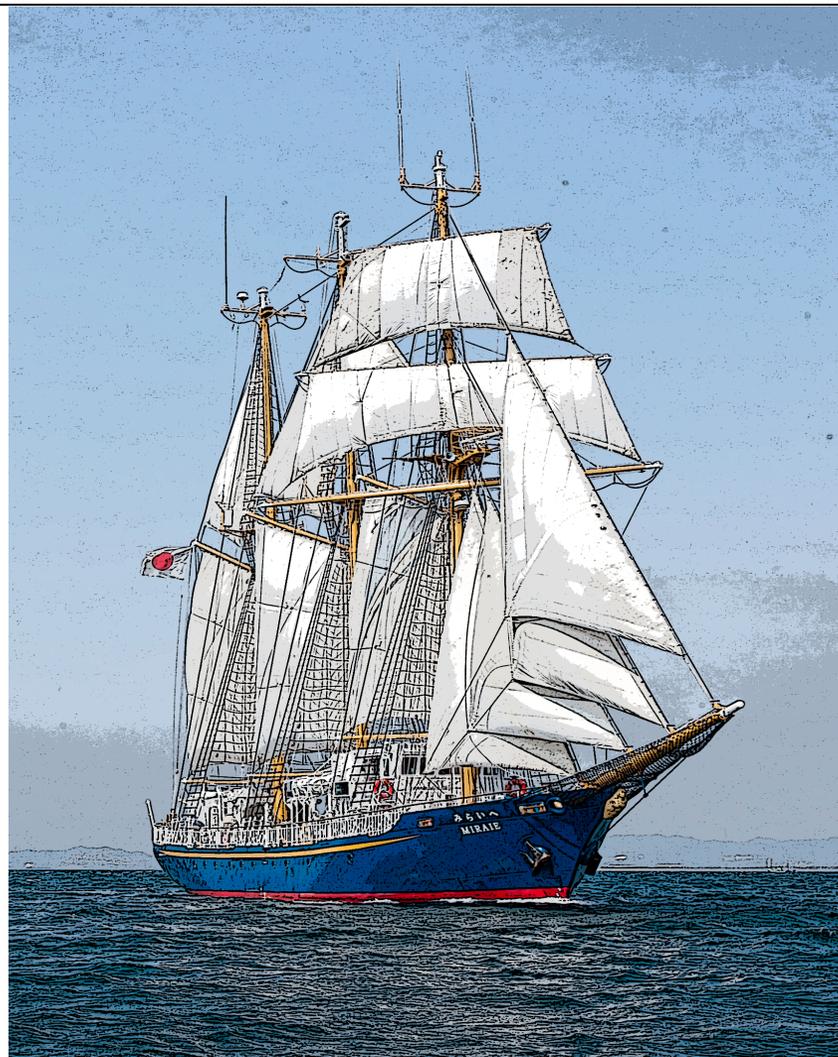


今流 北前船

## 帆船みらいへ@高砂

水主の末裔若衆たちは、この日だけパイレーツになる。  
目をとめた君、・・・なってみないか。

10/8 9:30am~2:30pm



今流 北前船

## 帆船みらいへ@高砂

水主の末裔みなの方、この浦舟に帆を揚げる。  
こちの風うけ、迎る湊・・・。

10/7 ~ 9



右ポスターは参考

市民の目には映らない

帆船みらいへ 高砂西港シーン



# 帆船みらいへによるトリニティー体験

帆船みらいへ出航 夢の代行事開始



## 帆船みらいへ 専任クルーから船内行動注意を含めた説明



# 主帆展開の準備作業/ロープワーク掛け声等のチームワークレクチャー



## 主帆を展開/準備クルーがマストに登る



## 主帆展開のロープ作業の準備



# 主帆の展開/いよいよロープワークの開始



# 主帆展開のロープワーク/上部の帆を調整しながらの共同作業



## 主帆が全展開された状態



## 今度は前帆展開のロープワークに移る

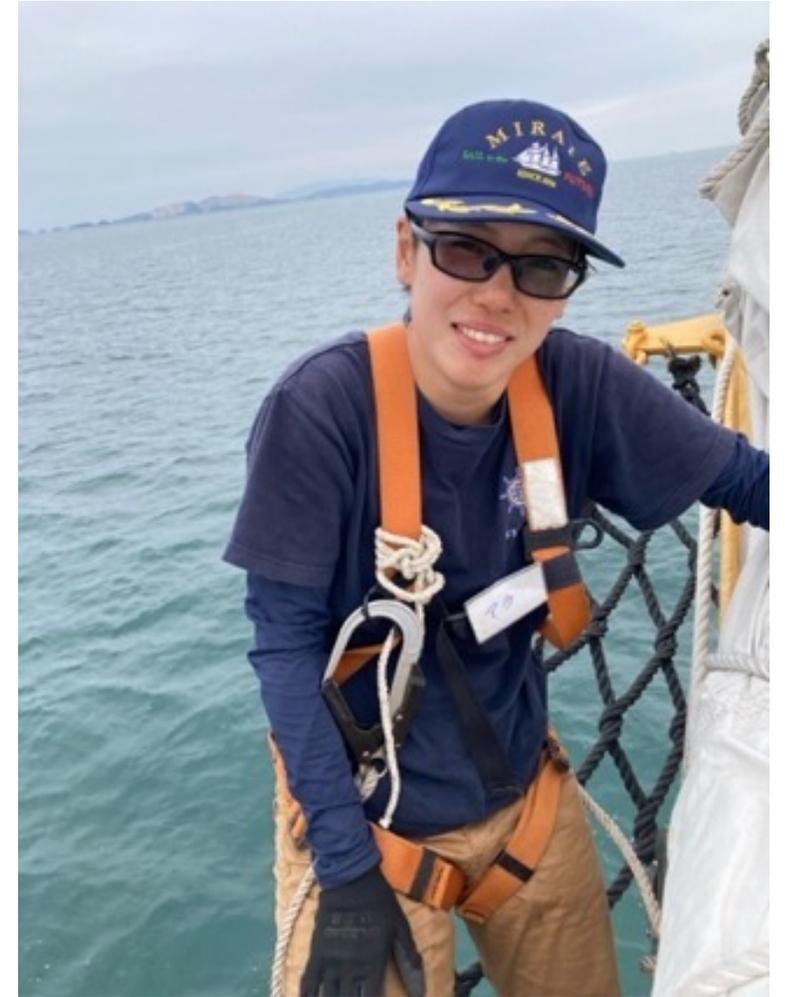
小学生チームだけでロープワークをすると自主的に申し出



## 無事に前帆を展開する



# 乗船者全員が舳先までネットを足場に往復するアクティビティー



## 帆船みらいへの艦装を説明する専任乗組員



# 郷土の歴史（工楽松右衛門）と、北前船と今の帆船構造のレクチャー



# 海の環境（海洋プラスチック）問題をレクチャー



# プランクトンネットを利用してマイクロプラスチックを採集準備



いよいよプランクトンネットが海面に沈められマイクロプラスチックを採集



# デッキに上げたプランクトンネットから海水をカプセルに移す



## 採集した海水カプセルを見ながら内容物の説明



## 採集した海水カプセルの中身を興味津々に確認

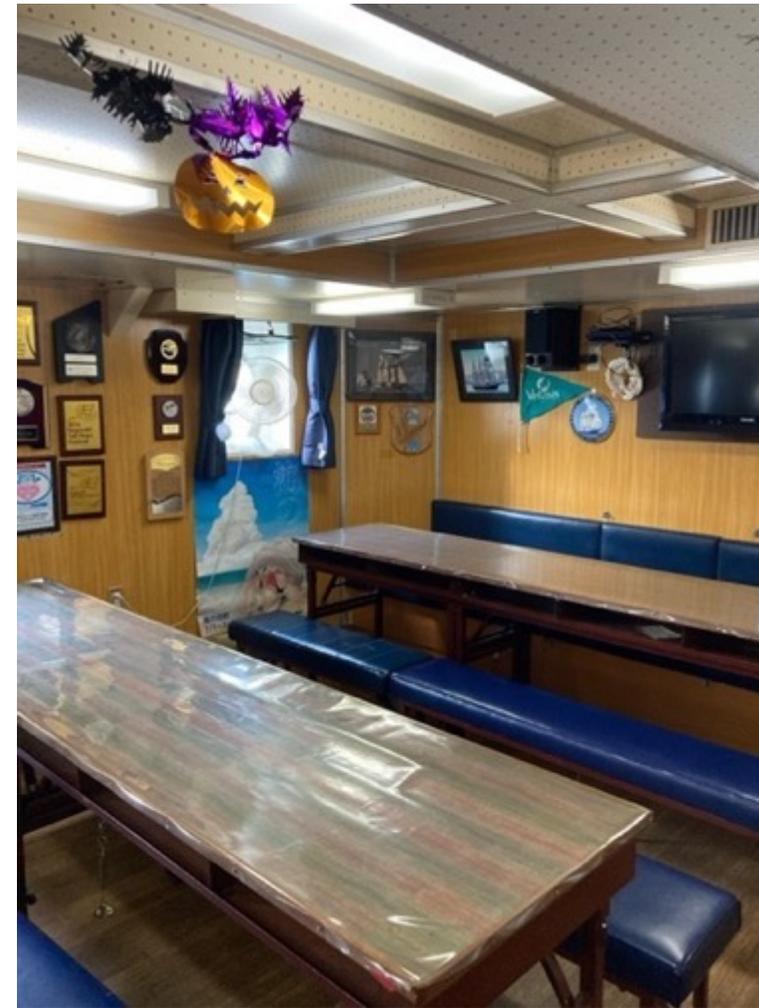


# 停泊中の帆船みらいへ

高砂西港では残念ながら市民の目にとまらない



## 帆船みらいへの船内（食堂兼レクチャー室）



# 兵庫県立高砂南高等学校の美術部制作のみらいへ来高記念プレート

同じ絵を高砂神社の  
金毘羅宮に絵馬奉納



## キャビン前方の客用寢室ベット



## デッキでは様々なゲームを工夫して楽しむ（椰子の殻積み上げ）



# ヴォンヴォヤージュ 帆船みらいへは広島へ向けて出航



# ヨットによるトリニティー体験

堀川運河・高砂沖播磨灘を利用したセーリング体験



全員が操船体験、セーリングはスポーツ、オリンピック競技であることを再認識

# 「帆船みらいへ」から一転 小ぶりのヨットでセーリング体験



# マイクロプラスチック採集風景



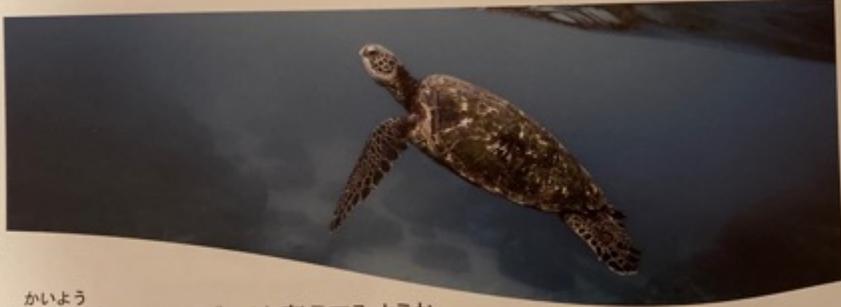
# 郷土の歴史と海の環境の学習風景

## 工楽松右衛門旧宅の座敷利用



# 海の環境/学習テキスト冊子化

トリニティー体験テキスト  
海洋プラスチック編



かしよう  
「海洋プラスチックごみ」を考えてみようか

Plastics Smart  
Let's make smart choices & enjoy sailing

プラスチックごみゼロチャレンジ  
海をきれいにする

国連、WWFジャパン、兵庫県環境教育推進協議会の資料を参考にしてNPO法人高砂海文化21Cで編集、O.k

プラスチック製品のポイ捨てなどが原因の1つ

一人ひとりの心がけが  
とてもたいせつ  
そういませんか

森林も汚してしまうよ

ごみは、川から海へ

海をながで起きていること、海洋マイクロプラスチック化

- 魚等を通じて人の体内に入る 食物連鎖
- 5mm以下マイクロプラスチックになる
- 船くなって小さくなって漂う
- 海洋生物が餌と間違え食べる。
- 海で波にままれ 赤外線を浴びる
- プラスチックごみは川や運河から海へ流れ出る

たはこのフイルターもプラスチックだよ

川に流れてしまっよ

風や増水で河原のごみは出たごみほどバレーコートで

BBQ

あ、小ねたごみが

ごみ箱からポイ捨て

洗濯機からは化学繊維が流れ出す

風で飛んでしまっよレジ袋とかペットボトルは！

イラス 啓蒙活動の力を結ぶる全国ネットワーク

出典：WWFジャパン

かんが ころごう たいせつ  
考える力と行動する力が大切

- > 2050年の海の中で、魚よりも多くなるかもしれないものはなにか？
- > なんで、プラスチックごみが海に出るのか？
- > 海でプラスチックごみが増えると、どうなるのか？
- > 海洋プラスチックごみを減らすために、私たちができることはなんだろう？

海洋プラスチックごみ課題とSDGs

12 つくばず  
消費を減らす

14 きれいな水と海洋資源

13 気候変動に  
適応する

15 陸の豊かさを  
保つ

<https://youtu.be/uizJaBHyZ-8>

出典：国際連合広報センター



ご清聴ありがとうございました